

山の本8月



『アニマルトラック & バードトラックハンドブック

：野山で見つけよう動物の足跡 ANIMALTRACKS&BIRDTRACKS HANDBOOK』

今泉忠明著 自由国民社 481.7/イ/

動物の足痕を実物大で、右端にはメジャーを図示してわかりやすく紹介。フンや食べ痕など生活痕の見方、鳥の足跡についても解説。アニマルトラッキングに必携のハンドブック。

『わたしの山小屋日記：動物たちとの森の暮らし』 今泉吉晴著 論創社 480.4/イ/

山小屋の夏は、命がひとときわ輝く季節。窓辺にやってくるカエル、溪流のカワネズミ、ムササビの赤ちゃんとの出会いなど、生きものたちとのかけがえのない夏の日々を描く。『朝日新聞』別刷PR版掲載を単行本化。

『野生動物発見!ガイド：週末の里山歩きで楽しむアニマルウォッチング』

福田史夫著 築地書館 489/フ/

動物発見の達人がとっておきのテクニックを伝授。哺乳類を中心に、各動物ごとにフンや足跡、巣などのフィールドサイン、フィールドサインを見つけやすい場所、フィールドサインから動物にアプローチする方法を説明する。

『森の動物図鑑』本山賢司絵・文 東京書館 482.1/モ/

オールカラーイラストレーションで、森に生息する動物たちを紹介し、学名、全長、生息地、特徴などのデータを添える。それぞれの動物についての楽しいエッセイも掲載。

『哺乳類のフィールドサイン観察ガイド』

熊谷さとし著 安田守写真 文一総合出版 489/ク/

日本の森や里山に暮らす野生動物たちが残した足跡や食痕、フンなどのフィールドサイン。身近なフィールドで観察できる 34 種の野生動物の様々なフィールドサインを紹介。その読み取り方や持ち主にたどりつく方法を解説する。

『集めて楽しむ昆虫コレクション』安田守著 山と溪谷社 486.1/ヤ/

ハサミムシのハサミ、ハンミョウの輝き…。身近でありながら面白くて夢中になれる昆虫を、季節ごとに美しい写真とともに紹介する。雑木林と身近な自然を舞台に展開される神秘の扉をあける一冊。

『見る読むわかる野鳥図鑑：字も絵も見やすい!』

安西英昭解説 箕輪義隆絵 日本野鳥の会 488/ア/

日本各地でよく出会う野鳥を網羅し、野鳥を見分けるための基礎知識やポイント、バードウォッチングのさまざまな楽しみ方を豊富なカラーイラストと共に紹介する。

『山でクマに会う方法：これだけは知っておきたいクマの常識』

米田一彦著 山と溪谷社(ヤマケイ文庫) B489.5/マ/

クマを追うこと 20 年、出会った回数 1000 回以上のクマの研究者が野外調査で実際にあったこわい話、笑い話を交えて、クマの生態をわかりやすくまとめたエッセイ&マニュアル。山に行く人の必読書。

